期別:後期 単位数:2 開講年次 2

松浦望

- - -概要

2年次前期の『微分積分II』では2変数関数の微分法(偏微分)につい て学びました。この講義では、それに引き続いて、2変数関数の積分 法(2重積分)について勉強します。

1変数関数の積分が図形の面積を求めることと密接に関連していたの と同じように、2変数関数の積分は立体の体積を求めることに密接に 結びついています。このような観点から、まず2重積分の意味につい て考えます。そうすると、2重積分の値をどのようにして計算すれば よいか、自然とその計算方法にたどりつきます。

講義ではまず2重積分の値を、1変数関数の定積分を繰り返して計算す ること(累次積分)により求める方法について学びます。次に2重積 分の場合の変数変換に進みます。さらに、2重積分を利用するといろ いろな立体の体積が計算できるだけでなく、曲面の表面積や、応用上 で大切な関数の値が計算できるので、これらについても学びます。

この講義ではいつも「1変数関数の積分はこうでしたね。それでは同 じことを2変数関数の場合に考えてみましょう」という話し方をしま す。皆さんも「1変数関数と2変数関数の場合を比べると、何が同じで 何が本質的に異なるのか」ということをいつも意識しながら聞くよう にして下さい。

到達目標 - - -

- (1) 2重積分の値が計算できるようになること。
- (2) 2重積分の変数変換の公式が使えるようになること。
- (3) 曲面の面積が計算できるようになること。
 - 授業時間外の学習(予習・復習) - -

授業範囲のテキストを読むこと(予習)。講義でとりあげた例題をよ く理解すること(復習)。

成績評価基準および方法 - - -

試験の成績で評価します。

--- テキスト ---

水本久夫著「例と図で学べる微分積分」(裳華房)

--- 参考書 ---

微分積分の内容を解説した参考書や演習書は数多く、やさ しい解説を中心にしたものから本格的な理論書までさまざ まです。ここではとくに取り上げません。

- - - 授業計画 - - -

- 導入
- 長方形領域での2重積分
- 3 一般の領域での2重積分と累次積分
- 2重積分の計算練習(1)
- 5 2重積分の計算練習(2)
- 6 極座標への変換 (1)
- 7 極座標への変換 (2)
- 8 一般の変数変換(1) 9
- 一般の変数変換(2) 10 無限領域での2重積分
- 1 1 3重積分
- 1 2 ガンマ関数とベータ関数
- 1 3 曲面積 (1)
- 14 曲面積(2)
- 15 まとめ